## 農業経営改善計画認定申請書(記入例)

## ○年○月○日

0	常総市長 殿
	○○都道府県知事 殿
	○○農政局長 殿
	農林水産大臣 殿

	住所	水海道諏訪町3222番地	3	連絡先	携帯電話の番号の記載もお願い します。
申請	フリガナ	ジョウソウ タロウ	フリガナ		
者	個人・法人名	常総 太郎	代表者氏名 (法人のみ)		
	生年月日・ 法人設立年月日	○年○月○日	法人番号		

農業経営基盤強化促進法(昭和55年法律第65号)第12条第1項の規定に基づき、次の農業経営改善計画の認定を申請します。

		. ,		. • • •	211.21. 2.	,,,,, = . =	,	7. 47.14	,,,,,,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, 0				
					農	業経 1	営 改 善	計画							
① 農業経営	体の営農活	動の現状	及び目標												
(1) 営農類	型														
			現場	<i>ξ</i>						目標	(年)				
□稲作 □麦類作	□雑穀・い	も類・豆類	□工芸農作物	勿 □露地野芽	<b>英</b>	<b>妆</b> 久 ⁄ ⁄ · ·	□稲作 □ラ	長類作 □雑穀	:・いも類・豆	☑類 □工芸農	作物 □露地	野菜		<b>—</b> -	5人公公
□施設野菜 □果	:樹類 □花き	<ul><li>花木 □</li></ul>	その他の作物	( )	-	複合経営	□施設野菜	□果樹類 □	花き・花木	□その他の作	乍物 (	)		<b>■</b> 1	复合経営
□酪 農 □肉用	牛 □養 豚	□養 鶏	□養 蚕 □る	その他の畜産	( )		□酪農□	□肉用牛 □養	豚 □養	鶏 □養 蚕	□その他の畜	<b></b> 産(	)		
(2)農業経	営の現状及	びその改	善に関する	目標											
			現状	E	目標 (年)				玛	見状	目標(	年)			
年間	間所得		20	00万円	580万円	4	年間労働時	:間		2,800時間		2,600時間	主た 事者	の人	1人
	る従事者1人 りの年間所得		20	00万円	580万円	= =	主たる従事 当たりの年間			2,200時間		2,000時間	娄	ζ	
② 農業経営	の規模拡大	に関する	現状及び目標	票											
(1) 生産										(	2) 農畜産	物の加工・	販売る	一の他	か
	現	状	目標(	年)		現	状	目標(	年)		関連・	附帯事業	(売上に	<b>デ</b> )	
作目・部門名 (耕 種)	作付面積	生産量	作付面積	生産量	作目・部門名 (畜 産)	飼養頭数	生産量	飼養頭数	生産量	事 業	内 容	現	ν.	目 樏	栗 (年)
	(a)		(a)			(頭、羽)		(頭、羽)					万円		万円
水稲	100	4,800kg	100	4, 800kg									万円		万円
小麦	100	2, 400kg	300	7, 200kg									万円		万円
施設きゅうり	100	60, 000kg	200	120, 000kg									万円		万円

(3)農用地及	及び農業生産	産施設											
ア農用地						イ 農業生産施設							
	所在	<b>生地</b>	地	現状	目標(年)	種別	所在	<b>生</b> 地		規	模		
区分	都道府県名	市町村名	目	(a)	日保 ( 中) (a)		都道府県名	市町村名	現 棟	状 m²	目標(棟	年) m²	
所有地	茨城県	常総市	田	50	50	パイプハウス	茨城県	常総市	2	1,000	4	2, 000	
別有地	八州宋	中小小山	畑	30	30								
借入地	茨城県	常総市	田	150	350								
日ノベルビ	八列从示	田 小豆 山	畑	70	170								
その他													
CVAIR													
経	営面積台	計		300	600	経営面積合計							
③ 生産方式の	の合理化に	関する現状	と目标	票・措置		④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置							
導入により施則	巴作業の省 事業の活用。	力化,経費 と農業委員	の削減会に刻	条件の良い農地をあっ		現状の青色申告を今 を明確に分離する。	後も続けて	いくととも	に,複式簿	記記帳の実	施により経ぐ	営と家計	
⑤ 農業従事の	の態様の改善	善に関する	現状。	と目標・措置		⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置							
家族内の給料・施する。	・休日の規范	定が不明確	なたひ	め,今後は給料制及で	JA,関係機関によ	る農業経営	基盤強化資	金の利用					

## (参考) 経営の構成

常総三郎

全作業

50

全作業

(2 4) 114///															
(1) 構成員・役員							(2)雇用者								
丘 夕	-		代表者との	現		状	見通し(年)		年)	常時雇 (年間)	実 人 数	現状	人	見通し	人
氏 名 (法人経営にあっては役員	年 齢	性別	続柄(法人経 営にあって		主たる従事者	年間農業 従事時間	担当業務	主たる従事者	年間農業 従事時間	臨時雇(年間)	実 人 数	現状	人	見通し	人
の氏名)	ī	,,,,	は役職)	1旦 三 未 1 方	従事者	従事時間	1旦 三 未 1 万	従事者	従事時間	咖啡生(平间)	延べ人数	現状	人	見通し	人
常総太郎		男	(代表者)	全作業	0	2, 200	全作業	0	2,000						
常総花子		女	妻	全作業		500	全作業		500						
常総次郎		男	子	全作業		50	全作業		50						

50

(別紙) 生産方式の合理化に係る農業用機械等の取得計画

農業用機械等の名称 (※型式,性能,規模等も記載してください。)	現在台数	目標年度台数 (R7年)	新規購入予定
トラクター(45ps)	45ps 1	53ps 1	0
コンバイン (リース)	4条 1	1	
乾燥機(30石)	30石 1	1	
軽トラック	1	2	0
籾摺り機	1	1	
精米機	1	1	
フォークリフト	1	1	
育苗ハウス (207m)	1	1	

## 備考

「農業用機械等の名称」欄には、生産方式の合理化のために、取得する予定の農業用の機械及び装置、器具及び備品、建物及びその附属設備、構築物並びにソフトウェア等を記載する。

(②「(3)農用地及び農業生産施設」に記載しているものは記載不要。)